



令和3年9月1日

かみせや

横浜市立上瀬谷小学校 学校だより

9月号

上瀬谷小学校教育目標

学び合う子

認め合う子

きたえ合う子



がんばれ かみせや推進隊！

学校長 大竹 貴子

メダルラッシュのオリンピックが終わり、パラリンピックも盛り上がっています。感動と勇気をもたらした一方、コロナウイルス感染症は新たなデルタ株により拡大は収まらず、3日間の休校となりました。この期間、健康観察にご協力いただき、ありがとうございました。

本日より13日まで分散登校を実施いたしますが、今回のデルタ株は子どもにも感染しやすいため、この期間は子どもたちに「我慢の期間」と話し、いろいろな約束を再確認いたしました。マスク着用、手洗いの徹底、外遊びなし、基本は自分の席で過ごすなど、子どもたちにとって制限の多い学校生活となりますが、逆に休み時間はタブレットで遊んだり、授業中にロイロノートで授業の動画を見て課題を提出するなどの経験をしつたりして、タブレットに慣れる期間にしたいと思っております。万が一学級閉鎖になった場合に、ロイロノートで学習が進められるよう準備をしていきたいと思っております。保護者の皆様にも、ミマモルメの登録やロイロノートでの健康観察の提出などお願いしておりますが、やり方などご不明のことがありましたら、学校までご連絡くださいますようお願いいたします。

7月に、瀬谷中学校で、瀬谷中ブロック子ども会議が行われました。いじめのない学校にするために「だれにとっても居心地のよい学校づくり」をテーマに、瀬谷中、瀬谷小、大門小、上瀬谷小の4校の児童生徒が集まって話し合いをしました。この会議に、本校は6年生3名が参加しました。

これに先立ち、会議に参加する代表児童を6年生に募ったところ、11名の子どもたちが手を挙げました。そこで、代表児童を決めるために、6年担任や副校長が見守る中、上瀬谷小学校をよくしたいという想いや方法について、11人で意見交換会をしました。(私は、出張で見学できませんでした。)その後、先生方から、どの子ども自分の考えをしっかりともち一生懸命に伝えようとするエネルギーあふれる姿はすばらしかったとの報告を受けました。この話し合いが代表児童決定のためで終わるのではなく、本校をよりよくする強力な推進力になるのではと考えました。そこで、子どもたちにこのメンバーでの活動を投げかけると快諾が得られ、子どもたちが名付けた「かみせや推進隊」が発足されました。7月の授業終了日の朝会で、この11名に任命書を渡しました。

残念なことに、瀬谷区子ども会議は中止となりましたが、瀬谷中ブロックで話し合ったことをもとに、この上瀬谷小学校でできることを考え、全校に広げていってくれることを期待しています。がんばれ、かみせや推進隊！

緊急に変化する社会情勢の中、学校の情報をより簡潔にお伝えしたいと考え、9月の学校だよりと各学年の学年だよりを一つにまとめました。